

雄犬奴隶育成物語

18禁
成人向け



作画 権まこと

322 寸止め限界36日 -2-

お前たちも
寸留めをして
みるか？

えっ！
教えてくれる
んっスか！

お願い
します！

チンポの快感が
頂点に達すると
肛門から陰茎
までのあらゆる
筋肉が収縮し
その圧力で精液が
前立腺から尿道へ
押し出される



睾丸の動きを
よく見るんだ
オレが止めると
言ったらすぐに
手を止めるんだぞ

はい！



精液が尿道を
駆け上がり
鈴口から放出
されるまで
コンマ4秒…
コンマ4秒の間に
チンポへの刺激を
止めれば 精液は
尿道の途中で留まり
射精されない

ぐごっ！

んんんっ！

今だ！

チンポから
手を離せ！

おごっ……
おオオっ……！

グイ

ムギョ
ムギョ
ムギョ

トロ……

クッ

ムギョ

すげえ！オレにも
寸留めができる
ようになったぜ！

おいオレにも
やらせろよ！

ビュッ

ビュッ

ビュッ
ビュッ
ビュッ

これを使えば人間には不可能なところまで射精寸前のギリギリ状態にすることができる

これはチンポを寸留めの状態に維持する装置だ

んんっ…

おっっ…

カッ
ツ

カッ
ツ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

バ
サ

さあ
あとは機械に
任せよう！

この装置を使う
時が来たようだ

もう人間の
手で触るのは
ムリだ

※

明日もまた
来てやるよ



頑張れ
よーっ!

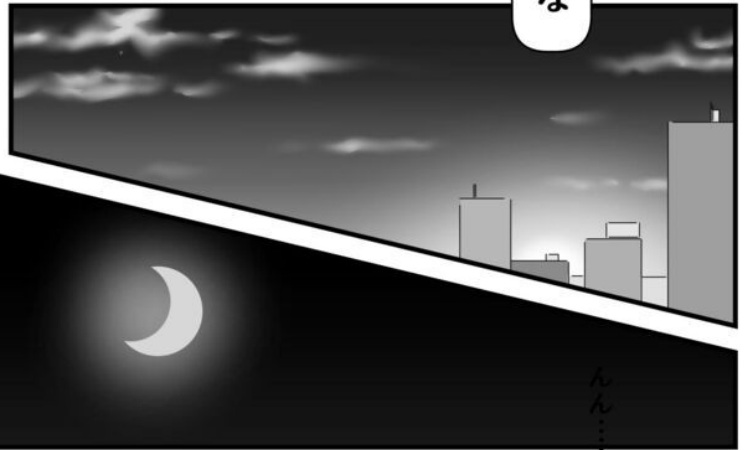
じゃあな

んぐっ……

うぐっ……

ビクン

ビクン



んぐっ……

うう……んあ……

くう……

もう下半身に
力が入らない……
うう……

グググ

…DT



射精しそうになるとローターの振動が止まって

少しでも我慢できる
ようになつたら
またすぐに動き出す

ううう...

んぐ...うう...

もう射精することしか考えられない...

射精したい...

し...射精したい...

射精したい...

射精したい...

フグフグ

ズルズル

ビラビラ

ビラビラ

ビラビラ

ビラビラ

ビラビラ

フグフグ

ブルル

ビク

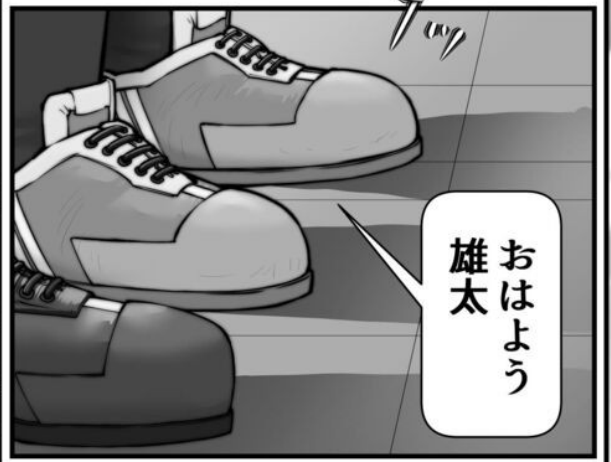
ビク

...ト

ボク



重熊!
戻ってきた
のか!

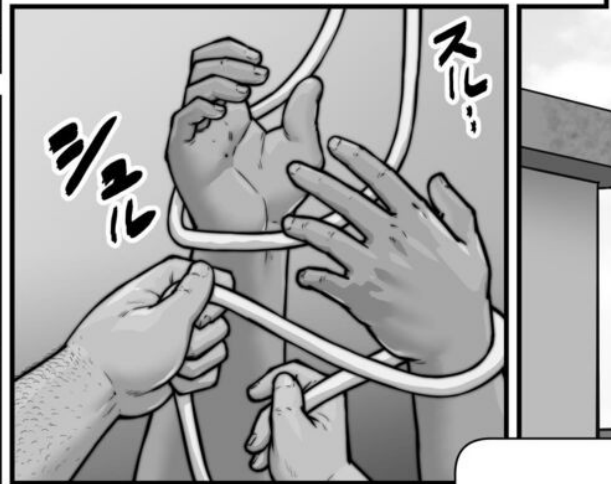


おはよう
雄太



寸留めは重熊が
戻るまでのはず…

もう射精して
いいんだな!



ずいぶん皆に
遊んでもらった
みたいだな



亀頭から根元まで
パンパンに充血し
て硬くなってるぞ

ん！

なぜだ！

寸留めは重熊が戻ってくるまで
っていう命令
だっただろ！

グッ

ビク

ビク

おつとお！
チンポに触る
んじゃない！

勘違いするな！
かんちが

僕は寸留めオナニーを
命じただけで 命令に
従えば射精させてやる
とは言っていないぞ！

動くな！

キヲツケだ！

御主人様の前
では御主人様の
命令がない限り
指一本動かして
はならんぞ！

お前は僕の性欲を
満たすためだけに
存在するんだ！

もう尻の肉まで
プルプル痙攣し
てるじゃないか

だが：犬奴隷である
お前は自分の欲求を
満たしてはならない

もう指1本でも
触れたらイッチ
まう状態だな



もう
奉仕なんか
しないぞ！

ズルッ

ひざまいて
僕のマラを
しゃぶれ！

そんなことをしても
俺を射精させる気
なんてないんだろ！

ほら
ご奉仕の
時間だ！

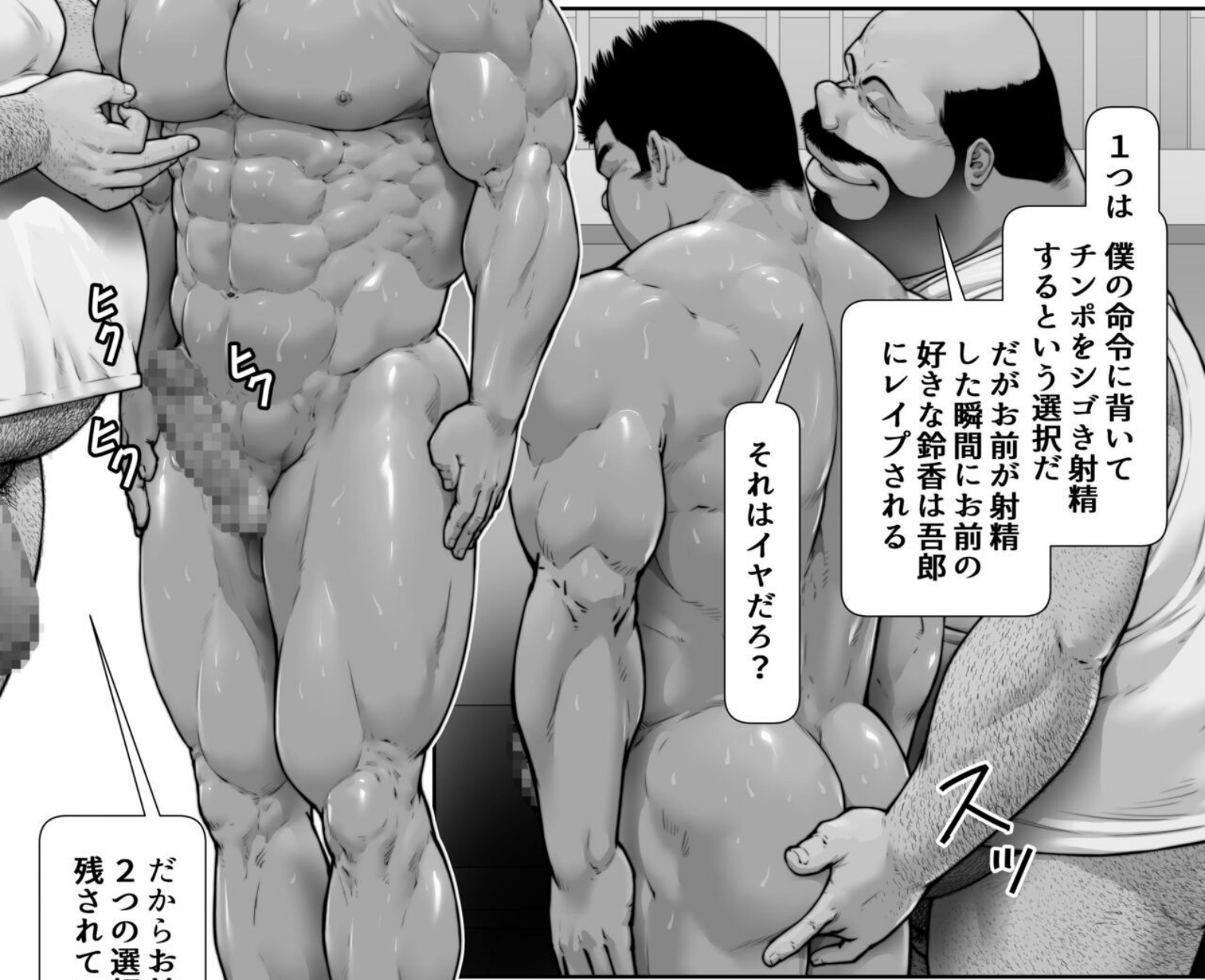
おやつ？
そんなことを言っ
てもいいのか？

グロァッ



お前には
3つの選択
肢がある

うう……っ



1つは 僕の命令に背いて
チンポをシゴき射精
するという選択だ
だがお前が射精
した瞬間にお前の
好きな鈴香は吾郎
にレイプされる

それはイヤだろ？

だからお前には
2つの選択肢しか
残されていない





がクッ

好きな方を選び

ご…ご奉仕…
させて…くだ
…さい…

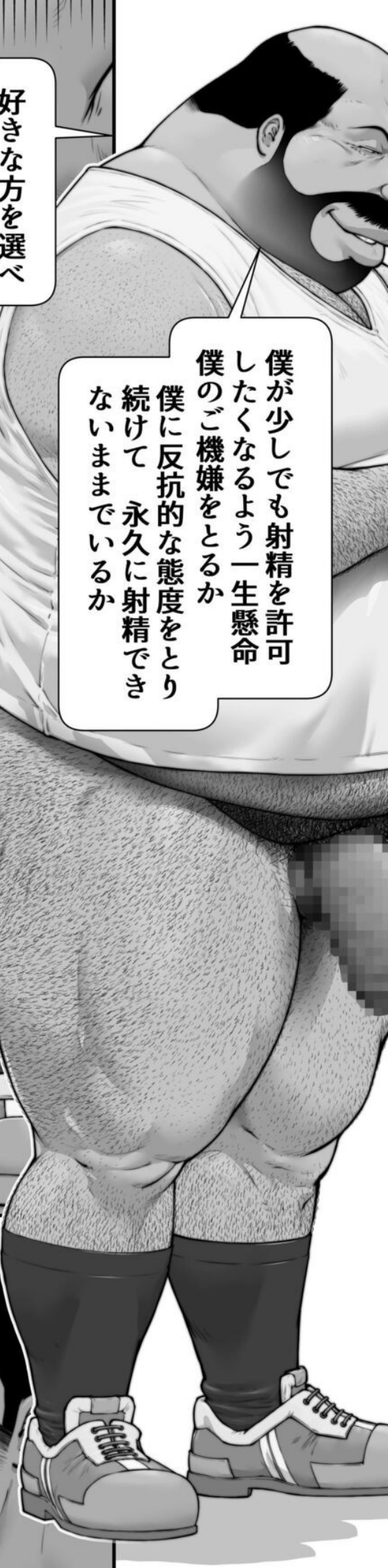
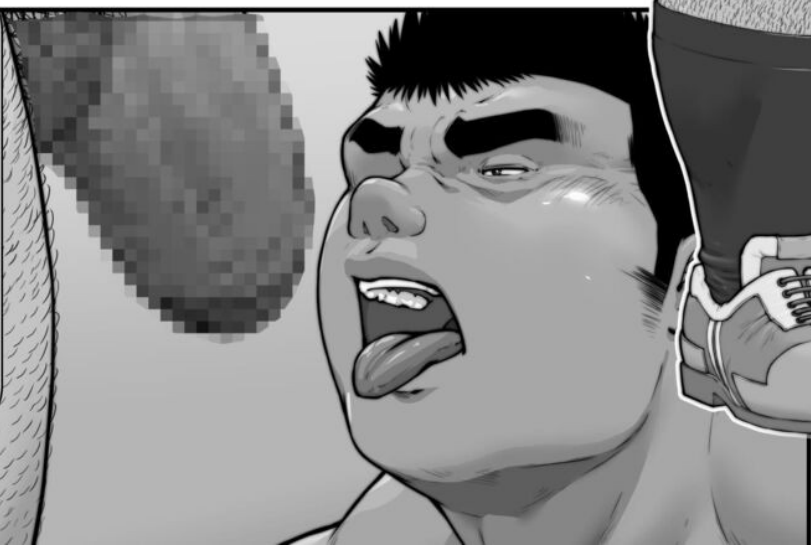
僕が少しでも射精を許可
したくなるよう一生懸命
僕のご機嫌をとるか
僕に反抗的な態度をとり
続けて 永久に射精でき
ないままにいるか

よーしご奉仕
させてやろう
しゃぶって
いいぞ!



ザッ

僕のマラはお前の
粗末な短小チンポ
とは格が違うんだ
粗相のないよう
丁重に扱えよ!



25% 縮小版

閲覧環境により見開きページで見れない場合のために、
片ページに縮小して表示してみました。





精液が尿道を
駆け上がり
鈴口から放出
されるまで
コンマ4秒：
コンマ4秒の間に
チンポへの刺激を
止めれば、精液は
尿道の途中で留まり
射精されない

チンポの快感が
頂点に達すると
肛門から陰茎
までのあらゆる
筋肉が収縮し
その圧力で精液が
前立腺から尿道へ
押し出される

お前たちも
寸留めをして
みるか？

えっ！
教えてくれる
んっすか！

お願い
します！

睾丸の動きを
よく見るんだ
オレが止めると
言ったらすぐに
手を止めるんだぞ

はい！

んぐうっ！！

んんんっ！

今だ！

チンポから
手を離せ！

おオオッ……！
おオオッ……！

ビクッ
ビクッ
ビクッ

おいオレにも
やらせろよ！

すげえ！オレにも
寸留めができる
ようになったぜ！



これを使え
ば人間には
不可能なと
ころまで
射精寸前の
ギリギリ状
態にするこ
とができる

これはチンポを
寸留めの状態に
維持する装置だ

射精させるより
面白えんじや
ねえか？

寸留めって
楽しいなあ

ガマン汁が
どんどん出
くるぞ

もうチンポが
ぐちよぐちよだ！

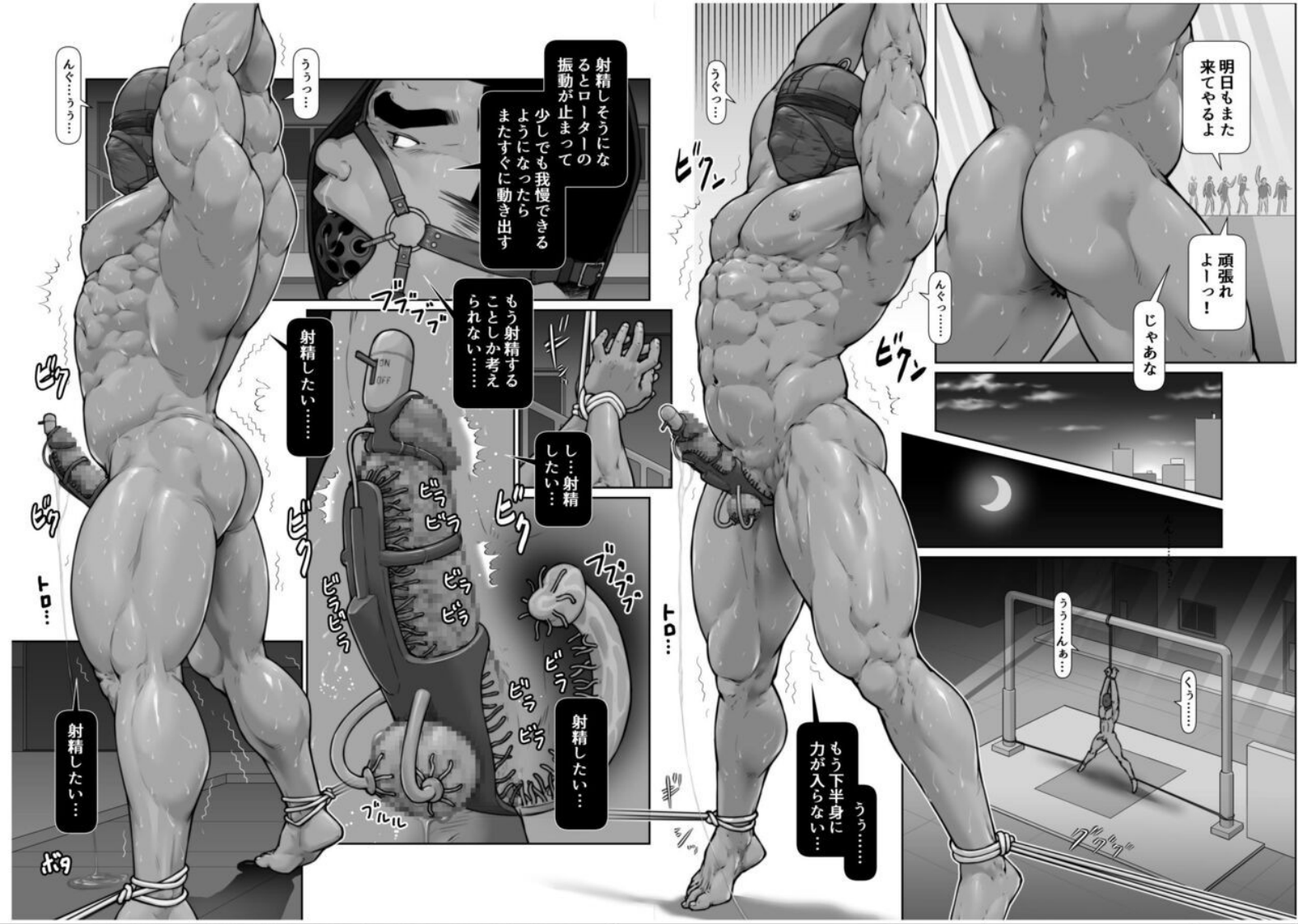
キンタマの痙攣が
止まらなくなっ
ちまったぞ

もう射精寸前
から戻らな
くなったな

さあ
あとは機械に
任せよう！

この装置を使う
時が来たようだ

もう人間の
手で触るのは
ムリだ



明日もまた来てやるよ

頑張れよーっ!

じゃあな

んぐ...

ビーン

うぐっ...

ビーン

もう下半身に力が入らない...

射精しそうなになるとローターの振動が止まって...
少しでも我慢できるよになったら...
またすぐに動き出す

もう射精することしか考えられない...

し...射精したい...

射精したい...

射精したい...

んぐ...うぐ...

うぐっ...

ビーン

ビーン

ビーン

射精したい...

ボーン

うう...んあ...

ん...



なぜだ!
寸留めは重熊が戻ってくるまで
っていう命令
だっただろ!

おっとお!
チンポに触るんじやない!

勘違いするな!
僕は寸留めオナニーを命じただけで、命令に従えば射精させてやる
とは言っていないぞ!



重熊!
戻ってきたのか!

寸留めは重熊が戻るまでは...

もう射精していいんだな!



おはよう
雄太

ずいぶん皆に遊んでもらったみたいだな

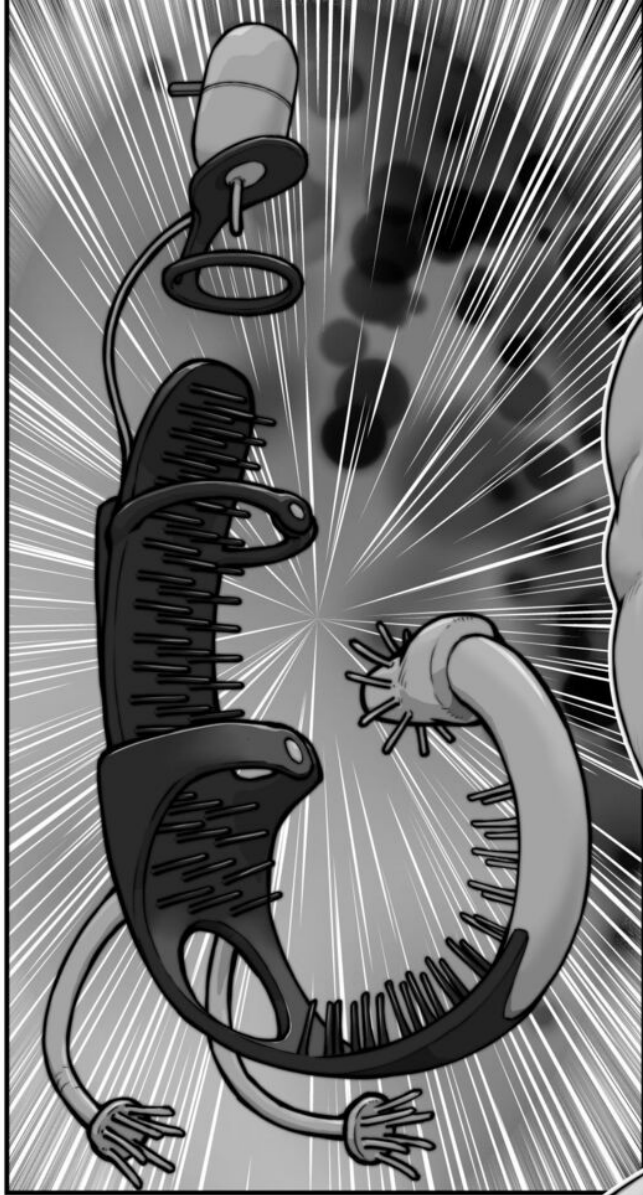
龟头から根元までパンパンに充血して硬くなってるぞ

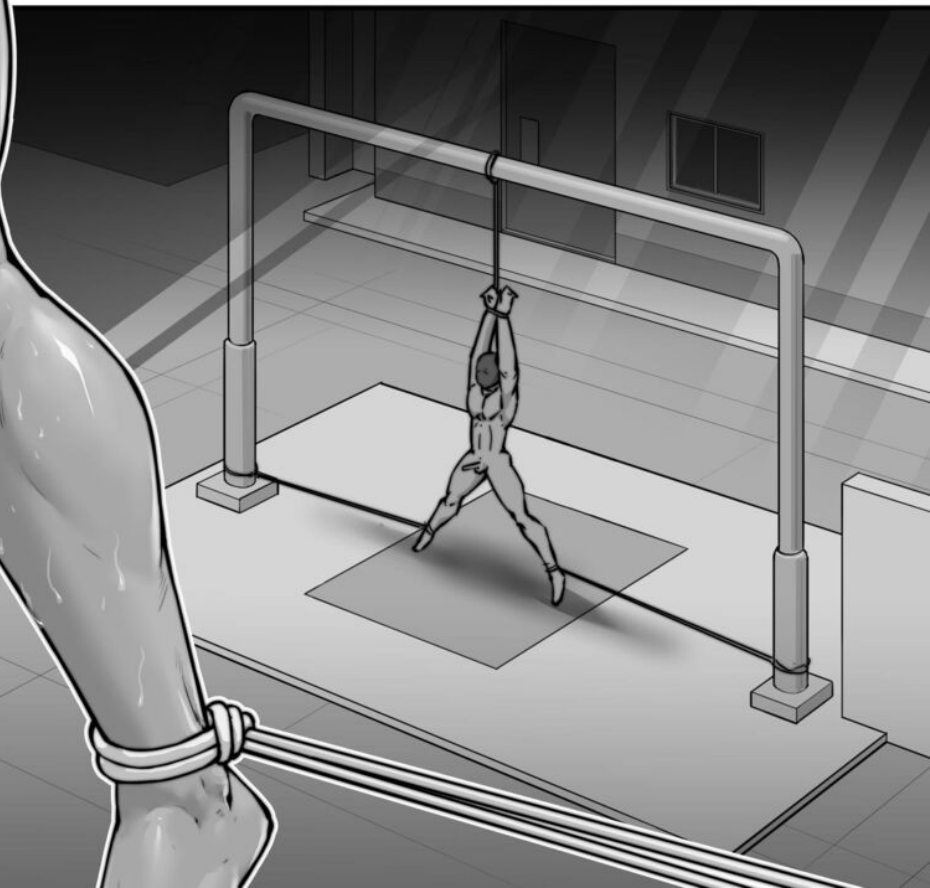
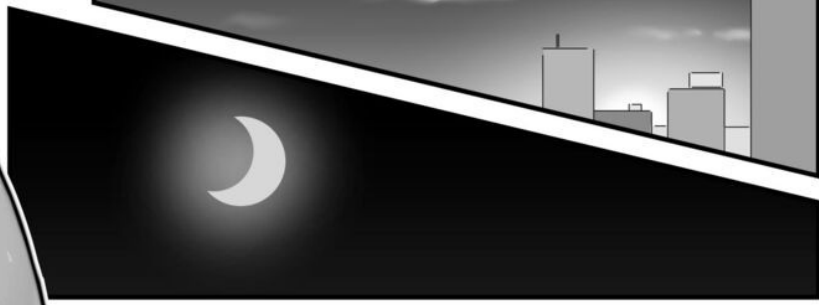
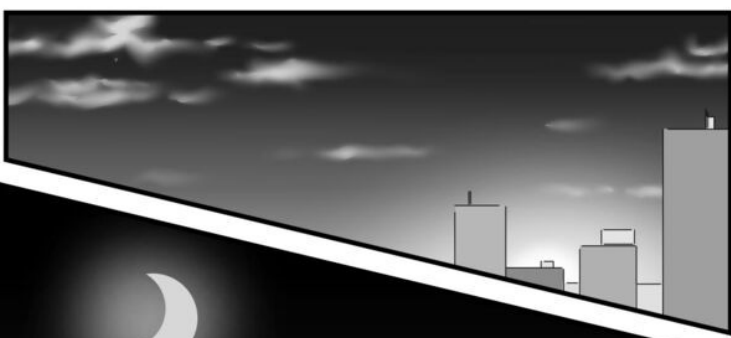


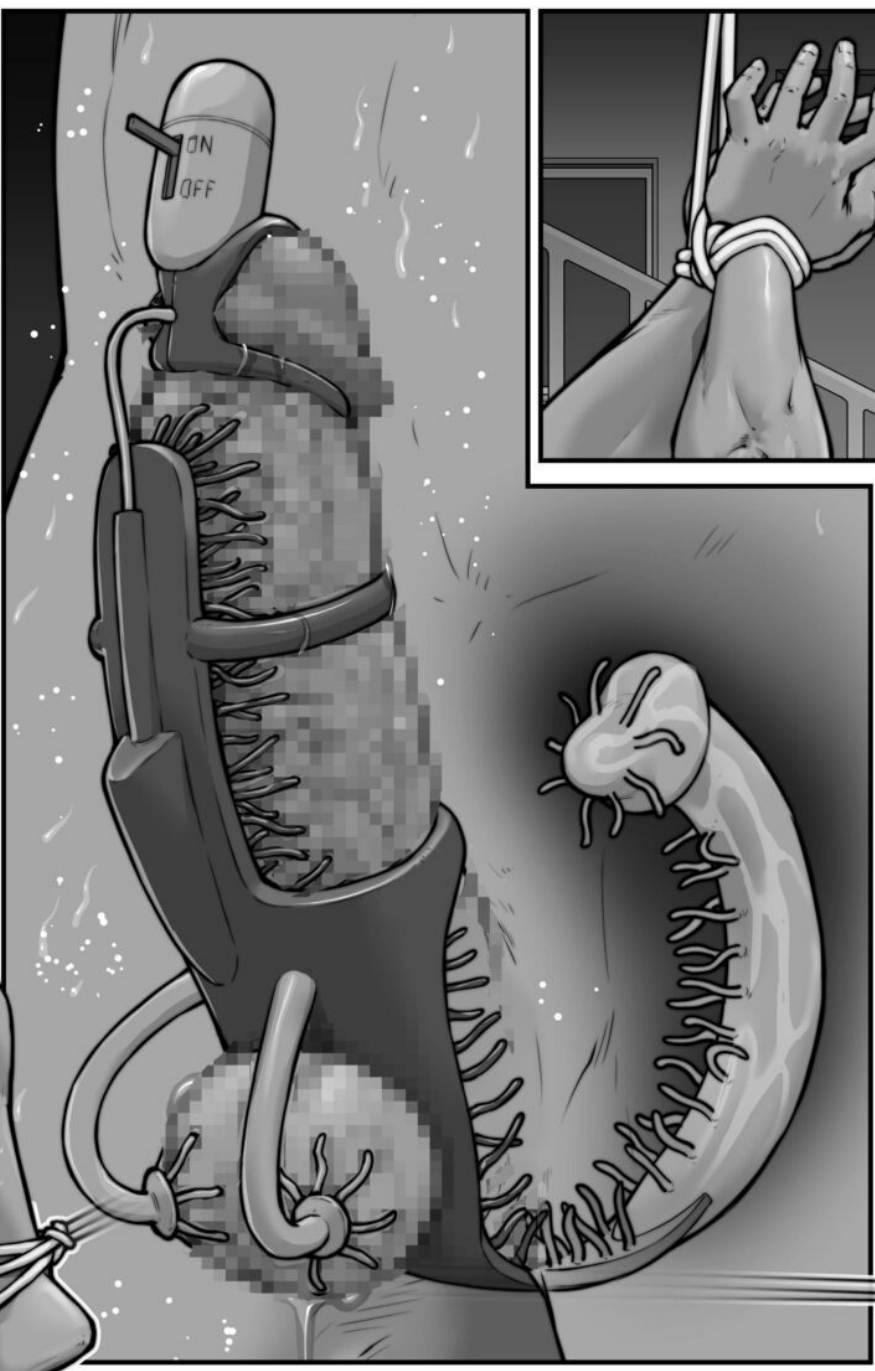












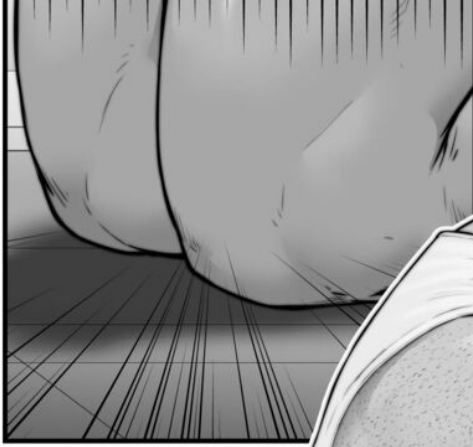












雄犬奴隸飼育物語

雄犬奴隸飼育物語
第3章2話2幕
寸留め限界36日 -2-
著者：權まこと
制作：2022年4月30日
発行：frontierkiss

